



品番

PWM-A型

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せん・パッキンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。)
6ヵ月～1年を目安にご確認ください。

破損や汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様ご相談窓口(下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入専用ホームページ(下記「連絡先」参照)

品 名
中せん*
パッキン(A)
パッキン(B)

*中せんは、パッキンつきです。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.8をご覧ください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)
- ④購入日

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

仕様

サイズ	1.2タイプ	1.6タイプ	2.0タイプ
実容量	1.2L	1.6L	2.0L
保温効力	10時間	67度以上	72度以上
	24時間	48度以上	55度以上
保温効力(10時間)	10度以下	9度以下	8度以下
外形寸法*(幅×奥行×高さ)	12.7×16.3×20.0cm	12.7×16.3×23.8cm	12.7×16.3×27.5cm
質量*	0.61kg	0.69kg	0.76kg

*おおよその数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから24時間及び10時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に冷水をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから10時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSとIP電話等(ナビダイヤルを利用できない電話)の方はこちらへ

TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日 (祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

消耗品・別売品のご購入ホームページ <http://www.tiger.jp/shop.html>

ステンレスポット プッシュレバータイプ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



ご意見をお寄せください。

<http://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどの
おそれ。



傾けたり、横転させない。

内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

倒したり、落したり、ぶついたり、強い振動(特に上下の振動)、衝撃を加えない。

やけど・破損・内容物が
こぼれるおそれ。



コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。

やけど・変形・変色の原因。

自動車の中では使わない。

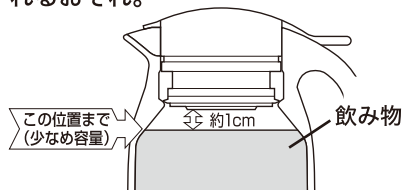
やけど・汚れの原因。

保温(保冷)性能が低下したときは使わない。

熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎると、プッシュレバーがかたくなったり、中せんをしめるときにあふれて、やけどや内容物がこぼれるおそれ。



飲み物の保温・保冷以外に使わない。

中せんは、確実に閉める。

飲み物を注ぐときは、必ず中せんが確実にセットされていることを確認する。

中せんが落下して、内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

飲み物を注ぐときは、本体を急に傾けない。

飲み物が勢いよく出て、やけどなどの原因。

注ぎ口に顔を近づけた状態や、本体を傾けた状態で、プッシュレバーを押さない。

飲み物や水蒸気が勢いよく出て、やけどのおそれ。

肩部分に熱いやカンをあてない。

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



中せんを取りはずすときは、いったんプッシュレバーを押して、蒸気を逃がしてから取りはずす。

飲み物や蒸気が勢いよく出て、やけどなどの原因。

ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧があがり、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、やけどなどのおそれ。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。

腐敗・変質の原因。

また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がリ、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、けがなどのおそれ。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。

腐敗・変質・サビのおそれ。

お茶の葉・果肉などは入れない。

目づまりし、もれてやけどのおそれ。
麦茶・紅茶などを入れる場合は、充分こしてから入れる。

ななめに傾けたり、プッシュレバーを押したまま、持ち運びしない。

内容物がもれて、やけどのおそれ。



まっすぐ持ち運ぶ

プッシュレバー



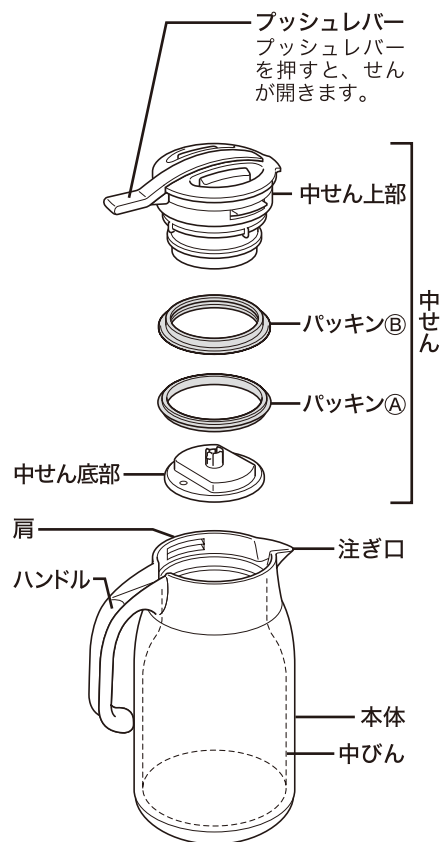
ななめに傾けた状態

プッシュレバーを押した状態

分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

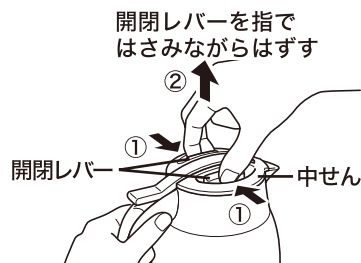
※ご使用前に各部品がそろっている
ことを確認してください。



1 中せんをはずす。

はじめて使うとき

本体内側・肩・中せんを洗う。
→P.6

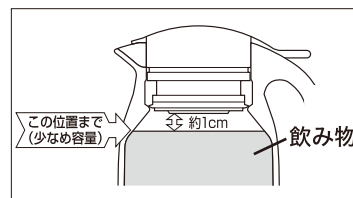


2 保温（保冷）効果を高めた いときは、 少量の熱湯（冷水）を入れ、 1～2分予熱（予冷）する。

予熱（予冷）後は、お湯（水）をす
てる。

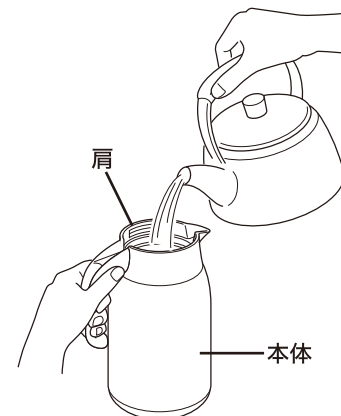
3 熱い（冷たい）飲み物を入れる。

●飲み物は、入れすぎないように
図の位置までにする。



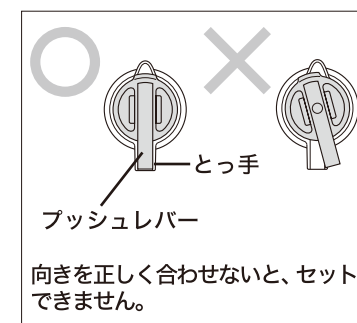
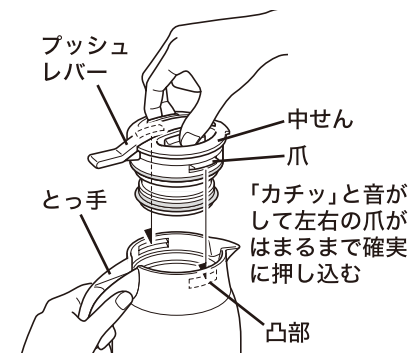
●氷を入れるときは、先に飲み
物を入れ、小さく砕いた氷を、
ポットを傾けてすべらせるよ
うに入れる。（大きな氷を押し
込まない。）

●本体にはお湯を入れ、お茶の
ときはティーバッグなどをお
すすめします。（熱いお茶を
入れると、お茶の色が変わる
ことがあります。）



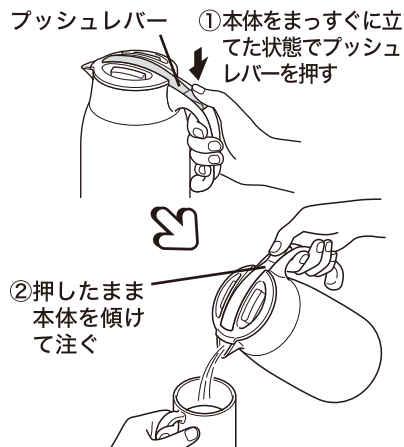
4 中せんを閉める。

プッシュレバーととっ手の向き
を合わせて、確実に閉める。



5 プッシュレバーを押してから本体を傾けて、飲み物を注ぐ。

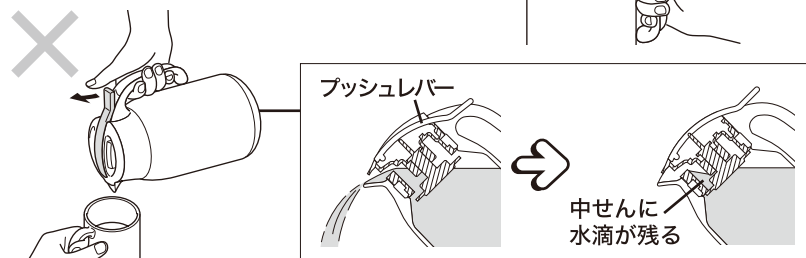
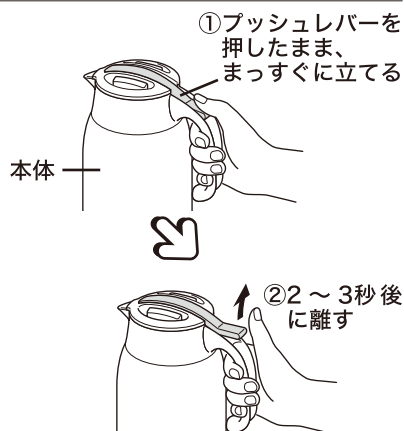
飲み物がいっぱい入っているときは、少し傾けただけで出るので、カップなどを注ぎ口に近づける。



6 注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。

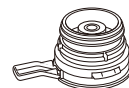
ご注意

本体を傾けた状態でプッシュレバーを離さない。中せんの内部に少量の「水滴」が残り、持ち運ぶときなどに水滴がもれるおそれ。



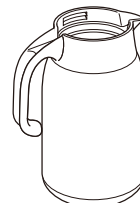
お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。



中せん上部

- ①洗剤をうすめたお湯に布をひたし、かたくしぼってふく。（丸洗いはしない。）
- ②乾いた布で洗剤分をふき取り、乾燥させる。



本体



中せん底部
（はずして洗う
→P.7）

- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ②本体は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。（すぐにふかないと、シミや跡がついたり、サビの原因。）
- ③水分を十分に振り切り、乾燥させる。



パッキンA・B
（はずして洗う→P.7）

においを防ぐために

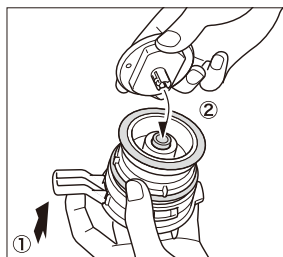
ご使用前や、お湯以外のもの（お茶や糖分を含んだものなど）を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。

ご注意

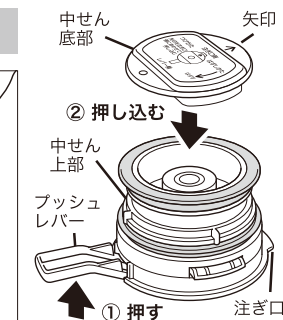
- 本体のつけおき洗いをしない。
- 中せん上部の丸洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- 中せんのパッキン・弁は必ず取りつける。→P.7
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

中せん・パッキンのつけたか、はずしかた

中せん底部のつけたか



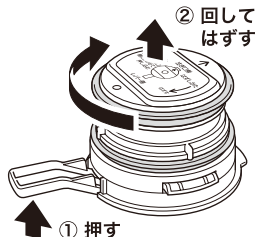
- ① プッシュレバーを押す。
- ② プッシュレバーを押した状態で、中せん底部の矢印と注ぎ口の位置を合わせ、中せん底部を「カチッ」と音がするまで押し込む。



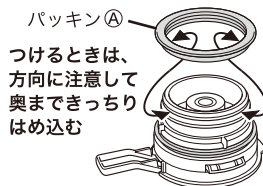
※ セットした後は、プッシュレバーから手を離し、中せん底部を軽く引っ張り、外れないことを確認する。

中せん底部のはずしかた

- ① プッシュレバーを押す。
- ② プッシュレバーを押した状態で、中せん底部を引っ張りながら、時計回り方向に約30度回してはずす。

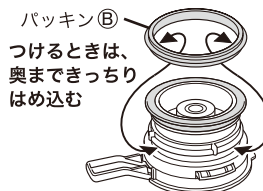
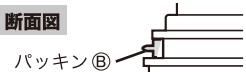


パッキン①のつけたか



つけるときは、方向に注意して奥まできっちりはめ込む

パッキン②のつけたか



つけるときは、奥まできっちりはめ込む

本体内部に汚れが目立ってきたときは…

●「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をおすすめします。

- ① クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ② 2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
- ③ 充分に乾燥させる。

●「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。ステンレスボトル用洗剤TAA-A100(別売品)のご使用をおすすめします。

品番：TAA-A100 10g×4包入り

不具合が生じたときは

こんなとき

飲み物が出ない、出にくい。

飲み物がもれる。

保温(保冷)が効いていない。

中せん底部がはまらない(落ちる)。

本体内部や中せんから異臭がする。

プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある。

ご確認いただくこと

▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。

▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。

▶ 中せん・パッキンが破損していませんか。

▶ 飲み物を入れすぎていませんか。

▶ 中せんの内部に飲み物が残っていませんか。

▶ ポットの性能を保つため、中せんに空気抜きを開けています。プッシュレバーを押さずに傾けても、注ぎ口から飲み物がもれることがありますのでご注意ください。

▶ 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。→P.6

▶ 落としたり、はげしい振動を加えていませんか。→P.1

▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。

▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れていますか。

▶ 内容物の量が少なくありませんか。内容物の量が少ないと、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

▶ 本体をつけおき洗いしていませんか。→P.6

▶ 本体がへこんでいませんか。

▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

▶ 中せん底部は確実にセットされていますか。

▶ 中せん底部又は中せん底部の差し込み部が破損していませんか。

▶ 汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにいませんか。

▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

直しかた

▶ 確実にセットする。→P.4・7

▶ 確実にセットする。→P.4・7

▶ 破損しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙

▶ 入れすぎないようにする。→P.1・4

▶ 飲み物を注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。→P.5

▶ 確実にセットする。→P.4・7

▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れる。

▶ お買い上げの販売店にご相談ください。

▶ 確実にセットする。→P.7

▶ 破損しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙

▶ お手入れする →P.6・7